

第1回多職種連携推進・研修部会を開催しました



2019年5月9日

第1回多職種連携推進・研修部会

5月9日（木）福祉交流プラザ2階すこやかなくらし包括支援センターにて、第1回多職種連携推進・研修部会を開催しました。参加者は、部会メンバー4名と在宅医療推進センター2名、事務局4名です。

多職種連携推進・研修部会は「多職種が連携して、対象者の生活を支えるために、退院前カンファレンス、サービス担当者会議などを円滑に行うことができるようになること」を目指して活動しています。

第1回の部会では、昨年度の活動の振り返りと今年度の活動についての話し合いを行い、以下の内容を確認しました。

昨年度の振り返り

- 全3回の多職種連携研修会を実施し、各職能団体や職場で多職種連携のツールとして地域連携連絡票の活用をすすめていくリーダーを新たに30名養成しました。

- 多職種の意見交換を通して、地域連携連絡票の活用方法、退院前カンファレンスやサービス担当者会議の意義について理解を深めることができました。

今年度の取り組み

- 6月

昨年度研修受講者へのアンケート調査を実施し、研修後の活動状況について確認します。

- 7月

第2回部会を開催します。アンケート結果を踏まえ、今年度の研修会内容について検討し、各職能団体等へ受講者の推薦依頼を行います。

- 9～11月

多職種連携研修会を開催します。

- ・実施回数：年3回（9・10・11月）
- ・対象者：30名（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、相談員、リハビリ職、管理栄養士、ケアマネジャー、介護サービス事業所など）

他の部会との連携を図ったり、リーダーの活躍の場の設定に取り組んだりしながら、多職種の連携推進に努めます。